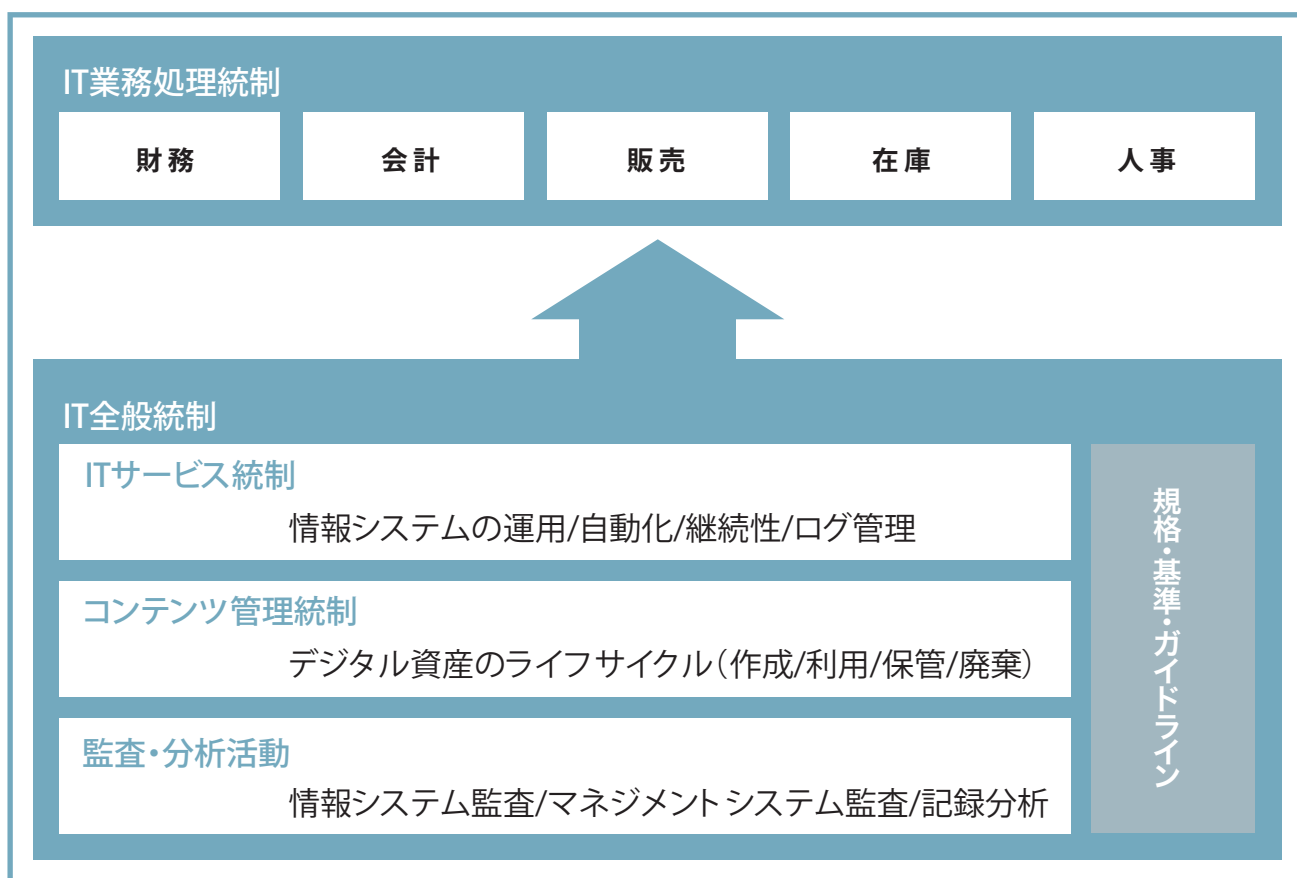


3つの統制活動でIT統制を効果的に実現する

●業務ライフサイクルに最適化したITガバナンス実現のアプローチ

企業や組織にとって最大の課題は、コンプライアンス意識の高い活動を行い、活動によって生み出された自身の資産を情報漏えいや毀損などのセキュリティ・インシデントから守り、ビジネスの継続性を維持することです。業務のライフサイクルを意識したITガバナンスを実現するために、企業の統制活動をIT技術で効果的にご支援します。



ITサービス統制

日常の業務活動を支えるITサービスの効率的な運用は企業にとっての重要な課題です。企業のITインフラ(データベース、メールサーバ、アーカイブ、ファイルサーバ)に対して、効率化と継続性を踏まえたセキュリティ対策を提案します。

コンテンツ管理統制

個人情報に限定せず、活動の積み重ねにより、企業にとって価値のある様々なデータ(デジタル資産)が生み出されます。資産はライフサイクルにより、形を変え、リスクや要求事項も変化します。デジタル資産の生成から活用、安全な廃棄まで一貫した活動をご提案します。

監査・分析活動

ITガバナンスを実現するには、現状を理解し目標となるコンプライアンス活動を自律的に行うことが重要であると考えます。ISMSの考え方を具体的な監査活動につなげ、企業活動におけるITリスクの洗い出しから低減活動までをご支援します。

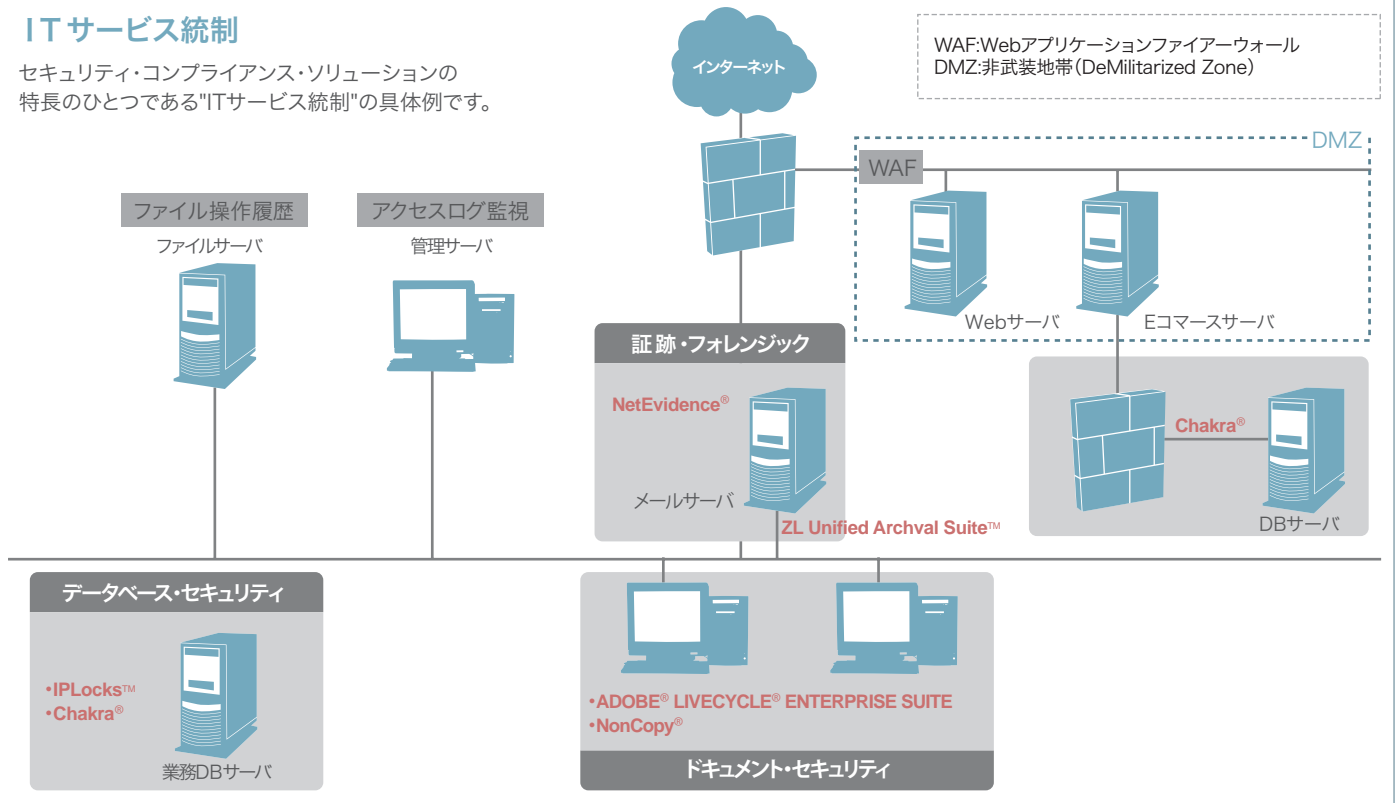
ISMS:情報セキュリティマネジメントシステム



課題となるプロセスを自動化することで、日常業務の効率を極力妨げずに、企業活動のセキュリティとIT統制を実現します。

ITサービス統制

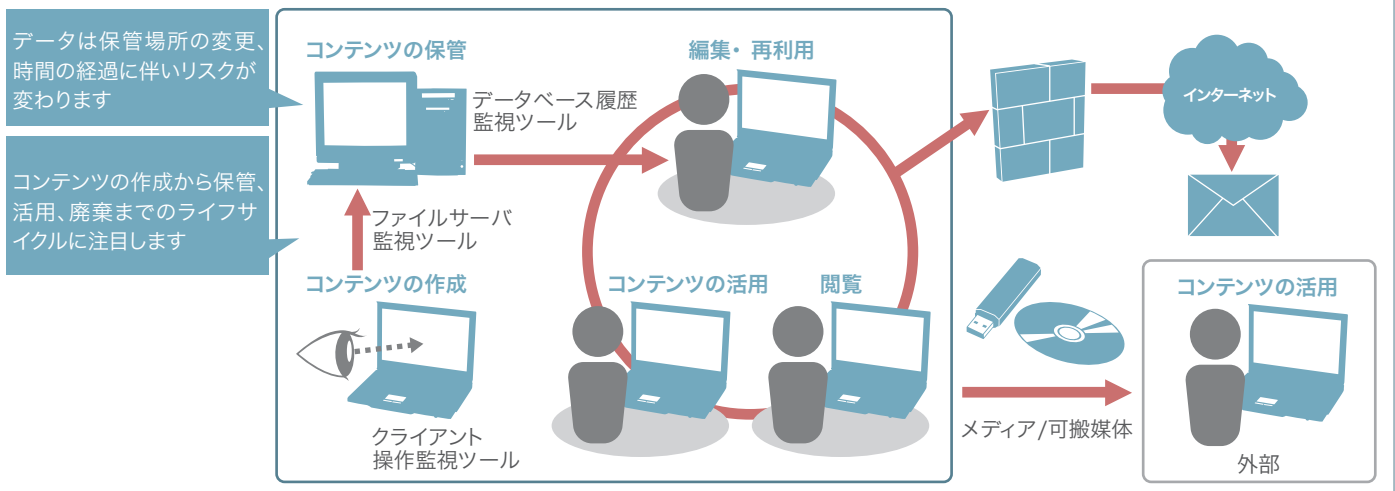
セキュリティ・コンプライアンス・ソリューションの特長のひとつである"ITサービス統制"の具体例です。



コンテンツ管理統制

セキュリティ・コンプライアンス・ソリューションの特長のひとつである"コンテンツ管理統制"の具体例です。

→ コンテンツの流れ



©2008 SGI Japan, Ltd. All right reserved. 仕様は予告なしに変更される場合があります。SGI、SGIのロゴマーク、およびSGIのキューブは日本SGI株式会社の登録商標です。ZL Unified Archval Suiteは日本SGI株式会社の登録商標です。NonCopyはサイエンスパーク社の登録商標です。Chakraはネットワークド社の登録商標です。IPLocksはIPLocks社の商標です。その他の商標については商標の所有者に所有権が属しています。(03/2008)



日本SGIは地球環境に優しい企業を目指しています

このカタログは、環境に配慮した植林木を使用しております。
日本SGIは様々なソリューションの提供を通じてお客様の製品の開発・設計の過程において発生する紙や燃料等の資源消費量やCO2排出量の低減を行い、省資源、省エネルギー化に貢献しています。

日本SGI株式会社

〒150-6031 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31階

TEL:0120-161-086 FAX:0120-161-087 <http://www.sgi.co.jp>

本社	TEL:03-5488-1811(大代表)	FAX:03-5420-7201
西日本支社	TEL:06-6343-6700(代表)	FAX:06-6343-6713
中部支社	TEL:0565-35-2561(代表)	FAX:0565-35-2189
つくば・東北事業所	TEL:029-858-1551(代表)	FAX:029-858-1071
東北営業所	TEL:022-221-2301(代表)	FAX:022-221-2304
北海道営業所	TEL:011-708-1511(代表)	FAX:011-758-2789
テクニカルサポートセンター	TEL:045-682-3700(代表)	FAX:045-682-0856